

## 2000 (平成 12) 年

1. 8～9 第 8 回スキー交流会&信州小布施の旅 於：経済学部菅平研修所、参加 63 名、8 支部
1. 29 新春討論会 於：経済学部本館 2 階大会議室 それまでの「教育・研究集会」を改称したもの、参加 45 名、12 支部 新春のつどい 於：経済学部本館、参加約 40 名
- ※1 「21 世紀日本大学未来戦略推進本部」を設置
2. 7 文化厚生部会
2. 15 高校部会
2. 16 教宣部会
2. 17 給対部会、春闘アンケート集計 16 支部、768 名
2. 26 大学・高校合同部会 於：理工学部 5 号館、参加 17 名
- ※3 理工学部船橋校舎「環境・防災都市共同研究センター」竣工。
3. 4 定年退職者を励ます会 於：私学会館、参加 33 名
3. 7 高校部会、人事異動について
3. 13 文化厚生部会
3. 15 女性部会
3. 16 「組合報」第 177 号記事  
「〔新春討論会〕 21 世紀にわれわれがめざす日本大学『良い教育、良い研究、良い医療』  
「長い間ご苦労様でした これからもご指導をお願いします  
定年退職者を励ます会」川根深（船橋支部）「第 8 回日大教職員組合スキー交流会&信州小布施の旅」  
「2000 年度春闘アンケート結果 全体 813 名 16 支部から集計」  
「高大一貫教育について 大学・高校合同部会開催」  
執行委員長 橘貞雄「支部活動強化と組合員の拡大を再び訴えます」  
「日本大学教職員組合 ホームページ開設のお知らせ」  
「〈支部訪問活動日誌〉」  
商学部支部長 高久保豊「『くみ愛』活動のススメ 『誰でも、気軽に、楽しく、堂々と』活動」
3. 23 「土曜開院」の実施延期の申し入れ
- ※4 大学院総合基礎科学研究科地球情報数理科学専攻・相関理化学専攻（博士後期課程）設置。
- ※同 大学院生物資源科学研究科生物資源生産科学専攻・生物資源利用科学専攻・応用生物科学専攻・生物環境科学専攻・生物資源経済学専攻（博士前期・後期課程）設置
- ※同 工学部工業化学科を物質科学工学科と名称変更
4. 10 文化厚生部会
4. 22 高校部会
5. 12 第 3 回夏季一時金団交、2. 35 ヶ月＋一律 10, 000 円＋3, 500 円 昨年水準で妥結
5. 13 高校部会
5. 16 教宣部会
5. 30 「組合報」第 178 号記事  
「2000 年春闘 第 1 次回答ベ・アゼロ！ 教職員の賃金抑えて大学の発展はない—労働・教育・研究・医療条件の改善こそ『大学づくり』の原点—」  
「2000 年春闘 改善すべき問題が山積み ・給与規程を逸脱した『号外号俸』の位置づけ ・病院の土曜開院問題 ・業務に支障をきたす職員の短期の異動 ・助手『任用期間』終了を理由にした退職強要」  
「第 9 回『映画と講演のつどい』 映画『チンパオ』&梅原司平コンサート」  
「『組合加入パンフ』改訂版を発行」
- ※6 短期大学部生活文化学科生活文化専攻廃止。
- ※同 ラップента大学（フィンランド）と学術交流協定締結。
6. 9 春闘第 6 回団交、ベ・ア 0. 31%＋住宅手当増 300 円 妥結
6. 10 第 9 回映画と講演のつどい 於：日本大学豊山高等学校 映画「チンパオ」、梅原司平コンサート
- ※7 短期大学文学科（第一部）、商経学科（第二部）廃止
- ※同 遼寧大学（中国）と学術交流協定締結。
7. 8 「組合報」第 179 号（第 38 回定期総会議案号）記事  
「職場の悩み・要求を語り合える輪をひろげ日本大学の改革と民主化を進めよう—2000 年度活動方針(案)—」  
「書記局日誌」  
「日本大学教職員組合 1999 年度決算（37 期） 1999. 05. 01～2000. 4. 30」  
「日本大学教職員組合 2000 年度予算（案） 38 期（2000. 5. 1～2001. 4. 30）」
7. 15 第 38 回定期総会 於：経済学部 2 号館 2 階 122 番教室

2000 年度活動方針、1999 年度決算報告および会計監査報告、2000 年度予算決定、  
塩澤南海治（湘南）執行委員長他選出

8.23 高校部会

9.30 高校部会

10.5 女性部会 於：組合事務所

10.6 「組合報」第 180 号記事、「国民の期待に応える日本大学の創造 教職員の声、意見に立脚した日本大学改革の  
提言づくりへ」執行委員長 塩澤南海治「21 世紀の明るい展望を築くために」  
「秋期活動の重点項目」「専門部会報告」  
「講義・授業の一コマから⑩」、  
短期大学部船橋校舎数理科コース 山口雄仁「数学系列科目導入教育の試み」、  
『土曜開院』後の医療現場の実態」  
「2000 年度年末・年度末一時金アンケート実施中 組合員・未加入組合員問わず要求アンケートにご協力くださ  
い。」

10.11 文化厚生部会

10.13 給対部会

10.21～22 高校部会と執行委員会の合同合宿 於：日本大学高校研修会館、参加 21 名

10.31 年末・年度末一時金第 3 回団交第 6 次回答 年末一時金 3.2 ヲ月＋一律 10,000 円＋10,000 円、  
年度末一時金 1.0 ヲ月＋0.03 ヲ月＋5,000 円 妥結

※10 「日本大学ゲストハウス」竣工.

※12 国立台湾大学（台湾）と学术交流協定締結.

11.22 第 1 回「21 世紀の日本大学をつくる」提言委員会

12.2～3 医学部支部と執行委員会合同合宿 於：全林野会館、参加 14 名

12.4 一時金団交方針の変更 協定

夏・冬・年度末の一時金を、一括して決定しようというもの

12.9 船橋支部学習会同 高校部会

12.20 文化厚生部会、スキー交流会準備打ち合わせ